

7/5

大樹生命セクハラ裁判【東京地裁】

しばらくはリモート協議が続きます

セクハラを放置した会社（大樹生命）とセクハラ加害者（上司E）を相手取って、Tさんが損害賠償を求めている裁判。提訴後2回目の口頭弁論では、Tさんが10分間の意見陳述。対抗して会社と加害者の代理人弁護士も意見陳述するという異例の展開になりました。

3回目の7月5日は、WEB（リモート）を使った「進行協議」。コロナで裁判所の傍聴席が半分に制限されたただけでなく、効率化のために裁判所の法廷を使う「口頭弁論」が少なくなり、非公開の「進行協議」を、しかもWEBで行うことが増えています。組合員や支援団体にとっては裁判の進行状況や内容が分かりづらくなるのでこれからも機関紙等でこまめに報告します。

次回9月9日の裁判もWEBでの「進行協議」となりま

た。原告側の証拠や書面をそろえ、会社と加害者のセクハラを本格的に立証する段階に入ります。団体交渉や抗議行動もかため、Tさんを応援していきますましよう。

▼Tさん／今回の裁判

は争点整理だったので特に発言することはなかったのですが、やはり受け入れ難い内容だったなと思いました。

会社にセクハラを相談してから2年、休職してから1年半が経った今でも解決の兆しが見えないことに憤りはもちろん、正直疲れてきたことも否めません。でも、ここで闘いを止めてしまったら



小雨降る土曜の昼下がり、2年半ぶりの女子会が始動。濃い緑に覆われた元町公園を散策しながら時折射す薄日に光る紫陽花や舞い飛ぶ蝶を愛で、昔の金持ちの館や庭を見学。教会の聖堂の椅子で一休

みした後、元町商店街を通過して中華街へ。美味しい中華料理を囲んで久しぶりにリアル対面した女子6名には2時間半はアツという間でした。またぜひ企画したいと思います。

▼楽しかったです。また皆

7/11 脱原発ビラまき

うんざりするような暑さでも、少人数でも、月1回たった1時間でも、路上に立ち、看板を掲げ、ビラをまき、脱原発を訴え続けています。次回は8/11（祝）10:00～横浜駅西口の相鉄線改札前。ぜひ、ご参加ください。

相手方のウソが真実になつてしまうので、絶対に諦めずに、信頼できる山本弁護士やユニオンの皆さまにお力添え頂きながら頑張ります！

訃報

村野元清特別執行委員（前執行委員長）には、かねてより病氣療養中のところ、7月13日ご逝去されました。67歳でした。ご冥福を心よりお祈りし、謹んでお知らせ申し上げます。